

報道関係者 各位

新型インフルエンザによる死亡例の発生について

10月29日、東京都より、新型インフルエンザによる死亡例の発生について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成 21 年 10 月 29 日
東京都感染症対策本部
福祉保健局

新型インフルエンザに関する東京都の対応等について(第240報)

(新型インフルエンザによる死亡例の発生について)

平成 21 年 10 月 28 日、都内で、新型インフルエンザと確定した患者の死亡が確認されましたので、当該事例の概要等につき、以下のとおりお知らせします。

1. 患者概要

患者は、都内在住の 63 歳女性。心疾患で通院中。

2. 病気の経過

平成 21 年 10 月 22 日 息苦しさが出現。

10 月 23 日 午前 呼吸困難が増強したため、救急車で都内医療機関を受診し緊急入院となった。39.1℃の発熱を認め、インフルエンザ迅速キットで A 型陽性。タミフル投与開始。

夜 心不全の増悪による呼吸状態悪化、血圧低下が出現したため人工呼吸器を装着され、昇圧剤が開始された。

10 月 26 日 遺伝子検査で新型インフルエンザが確定。

10 月 27 日 心不全が改善せず、午後 11 時 07 分に死亡。

なお、報道に際してはお亡くなりになった方及びご家族のプライバシーに十分配慮していただくようお願いいたします。